

市役所等公共施設整備 ワークショップ通信

04



地域スマイルポイントの
対象ワークショップだよ！

平成30年6月23日(土)
13:30~16:30【参加者:24人】

《プログラム》

- | | |
|-------|--|
| 13:30 | あいさつとふりかえり |
| 13:40 | グループワーク
「市庁舎等の事例から長久手市役所をイメージしよう！（機能編）」 |
| 15:00 | グループワーク
「市庁舎等の事例から長久手市役所をイメージしよう！（空間編）」 |
| 16:00 | 全体発表 |
| 16:20 | 講評・次回のご案内 |

市役所の建替えに向けて、市民にとって、今後の市役所はどのようなもので、どうあるべきかという総論的なことから、設計に向けての仕様書などに取り入れていくための色々なご意見ご提案等を話し合うための市民ワークショップが始まっています。(全5回)

第4回ワークショップでは、色々な事例の写真から新庁舎のイメージを膨らませながら意見交換を行いました。今回はその時の様子をお届けします。

【グループワーク】

(テーマ:市庁舎等の事例から長久手市役所をイメージしよう!)

今回は、具体的な市役所等の事例をまとめたカードを使いながら、「長久手市役所がこんな風になったらいいなあ」と、イメージを膨らませながらゲーム形式でまとめていきました。まず、初めに恒川先生から事例カードの簡単な説明の後、前半を機能編、後半を空間編として、話し合いました。



【グループワークの様子と各グループの主な意見】

【Aグループ】



○議会は年に4、5回程度、議場を主に考えて、使っていない時期を多目的なスペースに利用する。

○スペース的に余裕があれば、広いレストランとかカフェがあるといい。

○市役所の隣には、広場があると色々使えると思う。

○木をふんだんに使った、木造又は木質化で、適材適所で木を使って、自然と溶け込む市役所がいい。

【Bグループ】

○多目的な議場にみんな賛成だった。

○席を固定せずに、ノートパソコンやタブレットにするとフレキシブルな執務室となり、横の課との連携も強まり、窓口の案内も自由にできる。

○展示室やイベント、教室が開催できる大空間があるといい。

○安心安全な建物で、長く続いていく庁舎ということで「100年建築」

○構造は「S造」、経済性を意識している。ただし、露骨でもいいけないので、中は木を基調とした木質化をし、暖かみをもたせる。



【Cグループ】

○窓口空間は開放的なのがいいが、プライバシーも大事。

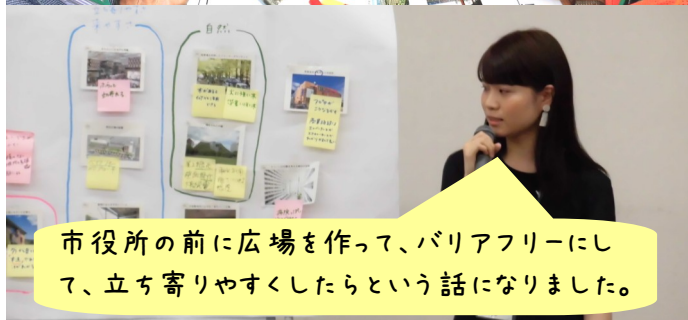
○立ち寄りきっかけとなる、市民も使える食堂があるといい。

○古戦場のイメージが強いので、物見櫓に見える物とか個性を出してもいいかも。

○各学区の個性が強いと言う話から、各学区の意見を交換する場所が意外と無いので、気軽なおしゃべりができる場所があるそういう仕掛けがある執務空間や窓口空間だといい。



長久手市は各学区の個性が強いと思うよ。



市役所の前に広場を作って、バリアフリーにして、立ち寄りやすくしたらという話になりました。

【Dグループ】

○執務空間は開けた空間が必要であるが、個人情報扱うため、閉じた空間も必要。

○議場を一般開放するのは、財源の確保にもなり、開けた議場というのもアピールできる。

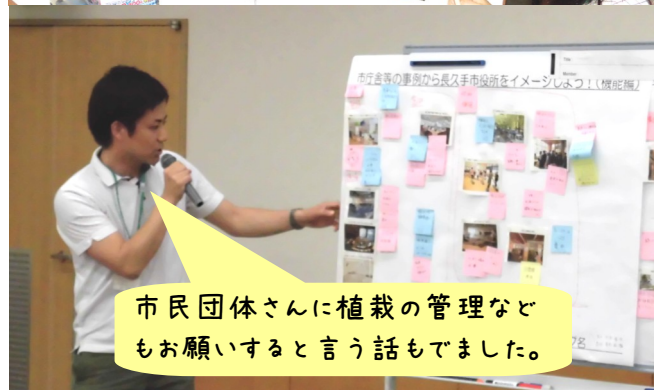
○市民に開放する食堂、ファーマーズマーケット、フィットネススペース、カフェこういった所で、気軽に市民の方に市役所を利用してもらい、合わせて、市の機能を利用していただく。

○木を構造的に活用するには、お金がかかると思うので、意匠的に木を使い視覚的に訴える。

○緑化について、ガーデニングなどができる区画を配置して、貸出しをする。



オープンで多目的に利用できる議場っていいですね。



市民団体さんに植栽の管理などをお願いすると言う話もできました。

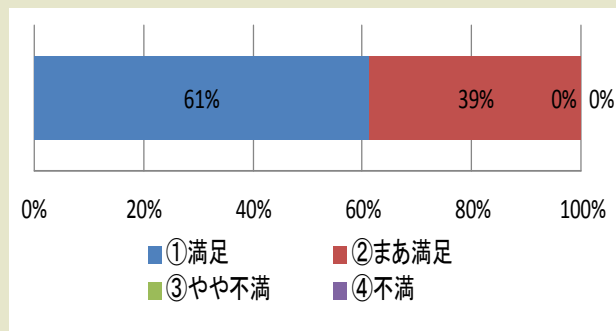
【恒川先生からのまとめ】

今日は色々な事例の写真から、自由に議論いただきました。事例を私どもが選んでいることもあり、少し誘導的になっていた所もあるのかなと思います。とはいえ、それぞれの窓口、議場、執務スペースといった、部分部分の話について皆さんに活発にご議論いただき、その中身について、よくご提案をいただいたと思います。次回最終回では、このワークショップの取りまとめということで、取りまとめていくものについて、皆さんからご意見をいただきたいと思います。



【アンケートより】

1) 本日のワークショップについて



2) グループワークについて

- ・具体的事例があってグループワークがしやすかった。
- ・恒川先生より詳細大量の事例を開示いただき、凄く参考になり、イメージが沸いた。
- ・新しい形式で今までよりも様々な話題が發生していたと思います。
- ・多様な意見が出て、参考になることが多かったです。

3) 全体発表について

- ・どの班も似た意見が出ていて、市に対する考えを知ることができた。
- ・特徴のある機能構造等のみならず、現実的なコスト面の話もあり、意外だったが興味深かった。
- ・具体的な発言も聞くことができました。

4) その他

- ・このワークショップは、市職員の方も活発に発言され、双方の実際の使い勝手も考え交流できてとてもよかった。
- ・他市もいろいろ一生懸命工夫していて、感心した。
- ・庁舎の利用者は議員、職員もこの2者の声の集約が議論される場が必要では
- ・次回も参加します。

【次回のワークショップの案内】

第5回ワークショップ(最終回)

3月から毎月行ってきたワークショップも今回で最後となります。今までのふりかえりからワークショップの総まとめを行います。初めての参加やお子様連れの方の参加也大歓迎です。ぜひご参加ください。

日 時:平成30年7月28日(土)

午後1時30分から午後4時30分まで

場 所:長久手市役所西庁舎3階研修室

